

全学連携教育機構発足について

中央大学は、6学部、大学院8研究科、専門職大学院3研究科を擁する総合大学であり、各教育組織はそれぞれの専門分野に立脚した教育課程の編成・実施方針に基づき体系的な教育を展開し、各界に多数の有為な人材を輩出してきました。

他方において、急速に進展する情報化、グローバル化への対応能力の修得は、専門分野を問わず全ての学生に求められるものです。これらの汎用的能力として、①問題発見・解決能力、②自己発見・自己認識力、③情報リテラシー能力、④日本語および外国語によるコミュニケーション能力などが挙げられます。

設置プログラム

①	ファカルティリンケージ・プログラム 学際的な課題に対する問題発見・解決能力を涵養することを目的とします。
②	キャリアデザイン教育プログラム 学生のキャリアデザインを支援することを目的とします。
③	学術情報リテラシー教育プログラム 学生の専門分野にかかわらず必要とされる学術情報の取り扱い方を体系的に教育することを目的とします。
④	情報関連教育プログラム 学生の専門分野にかかわらず、現代社会における情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てることを目的とします。
⑤	外国人留学生のための日本語等教育プログラム 本学が受け入れる外国人留学生に対する日本語および日本事情の教育を行います。

本学においては、これまでこれらの汎用的能力の涵養に関わる全学的教育を個別の委員会組織を単位として実施してきましたが、さらに、これらの汎用的能力に対する社会的要請に全学を挙げて対応していく体制を構築するため、2013年4月に全学連携教育機構を設置し、各学部等の教育体系との有機的な連携を図りながら、全学的教育を展開していくこととしました。

全学連携教育機構では、以下①～⑤のプログラムを全学的に展開します。本学は新たに設置した全学連携教育機構により既存のシステム・枠を超えた全学的教育の推進を図り、「行動する知性」を具えた人材育成を通じてよりいっそう、社会に貢献します。

2013年度多摩キャンパスバリアフリー化工事実施について

1977年に竣工した多摩キャンパスは、当時の福祉条例などの社会環境もあり、一部でバリアフリーが実現できていません。そのため、近年はバリア解消工事を実施してきました。2012年度は8号館11号館間バリアフリー化工事を行いました。今年度はペDESTリアンデッキ4（5-6号館下、6-7号館下）の2階へのアプローチと、ペDESTリアンデッキから中央図書館2階エントランス

へのアプローチを整えるため、各々エレベーターを設置する工事を実施します。両工事とも、利便性が高まると同時に、既存建物と馴染む意匠、安全性の確保に留意しています。

■ペDESTリアンデッキ4バリアフリー化

ペDESTリアンデッキ4には、学生部事務室、教務総合事務室、全学連携教育機構があり、利用者は学生・教職員をはじめ多岐にわたります。

現在、建物の構造上、2階の各室には階段でしかアプローチできませんが、本工事により、既存の階段を撤去して、車椅子専用のエレベーターを設置し、車椅子を利用される方が2階へそのままアプローチできるようになります。また、撤去した階段の代わりに、ペDESTリアンデッキ通路側に面して階段を新設します。

■中央図書館棟バリアフリー化

現在、中央図書館2階メインエントランスに車椅子で入館するためには、ほかの号館でペDESTリアンデッキ上レベルにアプロー

チし、ペDESTリアンデッキ上をメインエントランスまで移動するルートとなっていますが、ペDESTリアンデッキ上には屋根が設置されていないため、雨天時には、車椅子を利用される方の移動に困難をきたしています。今回の工事では、これを改善するために、メインエントランス横にエレベーターを設置し、ペDESTリアンデッキ下から雨に濡れることなく、メインエントランスにアプローチできるようにします。なお、このエレベーターは一般の方も利用が可能です。

「薬物乱用。ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンの実施

学内に掲示するポスター（厚生労働省作成）

平成25年5月26日より、新たに2物質が麻薬に指定されました。
平成25年5月30日より、新たに27物質が指定薬物に指定されました。
これにより、以下の行為が禁じられ、罰せられることになります。

新規に27物質を麻薬に指定
薬名: AM-2201, MAM-2201

販売・授与等を禁止

新規に27物質を指定薬物に指定
薬名: Q-PDP, AM-1241, 等

販売・授与等を禁止

危険! 違法ドラッグ 使用厳禁!!

違法ドラッグに関する情報提供は
03-5542-1865
www.hiroshima-u.ac.jp

本学は、過去に発生した大麻に関する事件を契機として、薬物乱用防止に関する社会的責任と学生への教育責任を果たすため、学内に設置した大麻等薬物乱用防止啓発会議のもとで、全学で組織的・統一的に啓発活動を行っています。

その活動の一環として、2013年度は下記のとおり「薬物乱用。ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンを実施します。

また、2013年度は本学のグローバル人材育成推進事業による本学学生の留学機会増加に対応して、留学予定学生や海外渡航学生への注意喚起を強化する方策をとることとしました。そして本キャンペーンでは、大学が学生の皆さんの健康と安全を第一に考え、薬物にまつわる不安があった場合は学生相談室や保健センターに相談することを案内しています。

【キャンペーンの期間】

7月16日（火）～8月2日（金）

【キャンペーンの内容】

1. 薬物に関する講演会の実施（学園生活オリエンテーション）
2. 薬物に関する意識調査アンケートの集計結果公表
3. 薬物防止啓発ポスター（厚生労働省作成）のキャンペーン期間中の学内一斉掲示
4. 薬物防止啓発展示パネルの設置（多摩キャンパス3号館）
5. 本学学生会所属団体への薬物防止啓発パンフレット（厚生労働省作成）の配布・周知
6. 本学公式Webサイト・学生ポータルサイトによる啓発（本学保健センターWebサイト）
7. 海外留学・渡航前の学生への薬物防止啓発パンフレット（東京都作成）の配布・周知